

種智院大学における新型コロナウイルス感染症拡大防止のための授業指針

レベル	状態	授業	校舎入構(学生)	窓口対応
0	終息(収束)した状態	平常通り。	平常通り。	平常通り。
1	京都府モニタリング指標が警戒基準に達しておらず、比較的感染状況が落ち着いている状態。	対面授業を実施	検温、手指消毒、マスク着用など感染対策を行った上で入構してもらいます。	平常通り。
2	京都府モニタリング指標が警戒基準に達しており、感染に注意を必要とする状態。	オンライン授業・一部対面(実習・演習の講義等。)	対面授業のための入構に限定します。(前後のオンライン授業の受講については事務室に申し出てください。)	平常通り。
3	京都府モニタリング指標が特別警戒基準に達しており、本学において対面授業は感染の恐れがあると学長が判断した時。	オンライン授業のみ実施。	原則禁止します。	窓口対応は中止します。事務室業務の短縮を行うことがあります。電話で確認してください。
4	重大な緊急事態。 本学関係者(学生・教職員)が感染し、校舎内への立ち入り履歴が確認され、校舎内で感染の可能性がある状態。	全面授業中止。 オンライン授業を含む全ての授業を中止。 ※保健所等関係当局からの指導を受け校内への立ち入りが許可された場合は、授業を再開する。	全面禁止します。	緊急の連絡等、電話での対応が出来ない可能性があります。 下記メールでお問い合わせください。 gakusei@shuchiin.ac.jp (対応が遅くなる場合があります。)

以上に関するお知らせは本学ウェブサイト(インフォメーション)でお知らせします。